

第1回南大沢中学校区 地域づくり推進会議 「地域固有ページについて考えよう」まとめ

Aチーム

①誰に

子どもに

障がい者の
方に

高齢者に

仕事をして
地域にいる時
間のない人に

全対象
住民外から、
子ども～大人

多くの住み暮
らす人に(高齢
者若者含む)

スマホを
持っている人

スポンサー

子どもさんに

学区に
こだわらない
つながりづくり

連絡協議会に
加入していない
マンション等

団地、町会
↓
外に発信する
方法がない
(現状)

高齢者に
伝える手立て
がない
(現状)

この情報を
どこにどうやって
誰に配布
活用するか？

②どんな場面で

1か所で
みられる場所
があるといい
ネット？場所？

駅前コンシェルジュ
(総合案内的)、
南大沢の情報発信

遊ぶ、
エクササイズ、
趣味(写真、動
植物)

夏祭り時期、
グリーンデイ
開催

駅前に
広報版が
欲しい

中郷公園に
掲示板が
欲しい

住人も
外部も
見えるメディア

遊び時に
(安全に)

③どんな情報を

将来も住み続けたいと
思う情報
子育てしやすい、通勤
が便利、自然が多い、
いやされる

災害に強い町
であること、
企業の情報

就労相談でき
る、1人でも生
活できる様々
なサービス

身近な
相談窓口

医療機関、
生活・福祉サービスの
充実、いつでも相談で
きる窓口が身近にある、
1人でも生活できる

健康で
住みやすい
環境づくり

自然豊かな場所(遠く
に行かなくても楽しめる
場所であること)、
買い物などレジャーも
楽しめる場所の情報

知らない
魅力を発信

遊歩道
とつながる
街並・公園

楽しめる
スポット

事務所等
問い合わせ先

お祭り内容、
街をきれいに

イベントの目的
趣旨

イベント情報

小さな
イベントも
発信したい

イベントの
担い手を
フォーカスする
情報

やり手がない・・・

遊具の有無し、
遊び方の公園
の特色

④どこから収集できるか

お祭りの情報
それぞれが
持っている
町会、団体等

学校
<青少対>

青少対
→高齢者が
もれてしまう

由木マルシェ
→由木地区全体
→南大沢情報を
集めてくる

都市含めた
総合的な
(要)情報

主催する
団体(人)

遊び方マップ
幼・保・学校を
通じ

参加者
意見

補足

Aチームつづき

①誰に

新しく来た人に
(新しい住人)

地域の人

すべての人

外から来る人、
外国の方→多
言語サービス

住民
(外国人)

②どんな場面で

住み始めに

③どんな情報を

項目別のマップ
買い物、
おさんぽ、
子どもと遊ぶ、
町の歴史

お店の情報、地
域の会社

場所
歴史
災害

フラワーフェ
スティバル、
市民センター祭り、
八幡様のお祭り、
元旦祭

<今>
氏子中心
<これから>
もっと地域に

防災訓練

多言語の
サービス提供
情報発信

④どこから収集できるか

バスの本数
減少
↓
誰も知らなかった
掲示もなかった

地域カルテ
↓
どのように更新
するか？
継続的に更新

Bチーム

参加者
意見

補足

①誰に

健康・子育て		
健康になりたい人	ウォーキングランニングする人	遠方から来る人
子育て世代	転入希望、働く世代、20~50代	
生活		
外国人親子	休日を楽しみたい人	
地域防災		
障害者(障害あるなしにかかわらず)		
不動産仲介業者		
高齢者に子ども達に	ネット環境ない人に	

②どんな場面で

平日or休日	散歩で(ウォーキング)	ウォーキング、ランニング
子どもが遊ぶ		
学校のゲストスピーカー授業		
趣味 絵を描く、 写真を撮る	写真を撮る 絵を描く人 多い	発表の場 ほしい

③どんな情報を

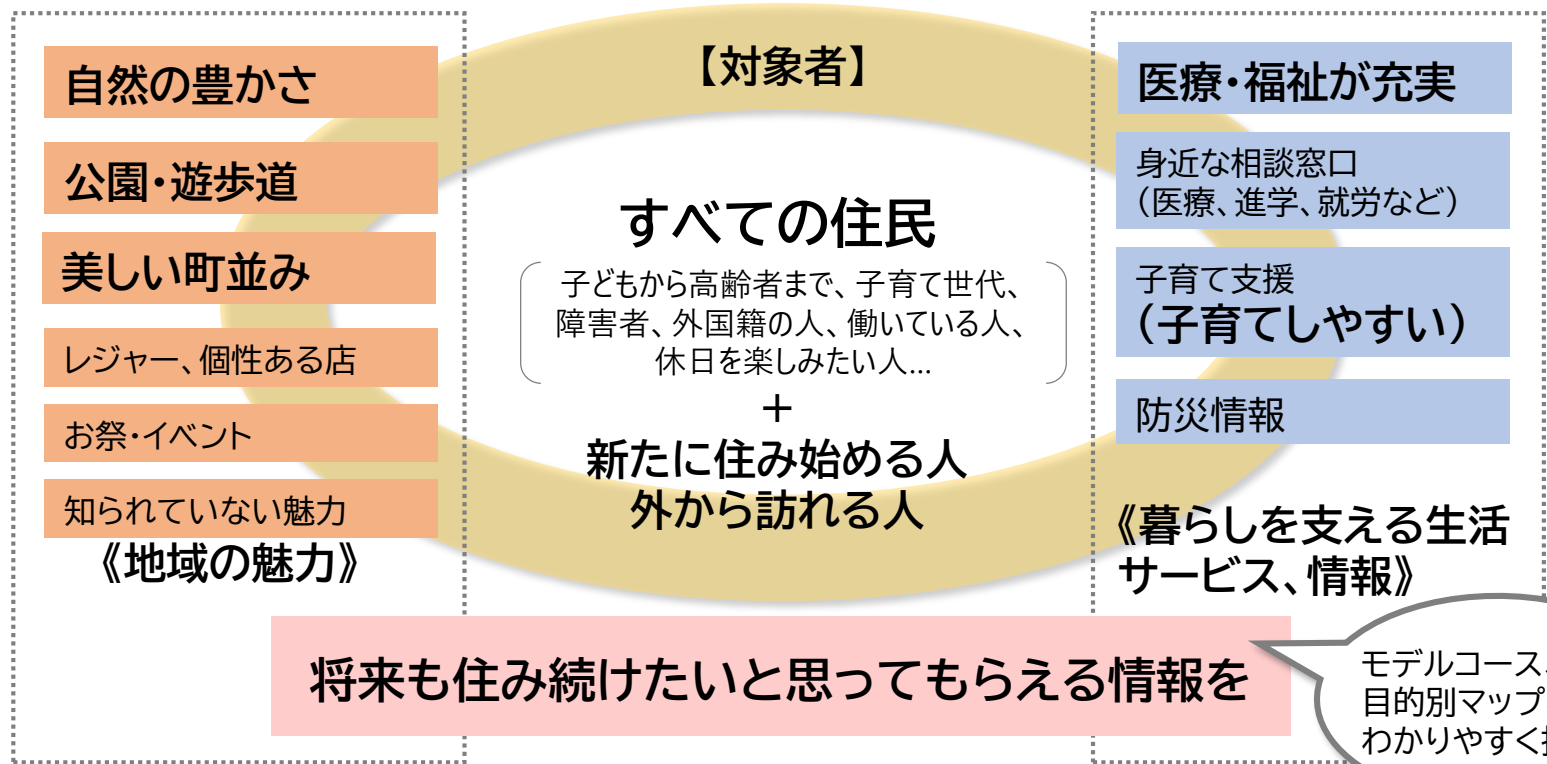
継続性を 持たせる	(イラスト化 して) わかりやすく	情報に 関しては	情報の場所を 地域住民に 浸透させる
歩く走る モデルコース	何キロコース 初心者コース	子どもが 懂れる人に 会える機会	海外の文化に ふれられる 機会 (都立大トウク トウク)
ウォーキング MAP、 サイクリング MAP	街の中の公園 地図、ルート・ 特徴、歩くとか かる時間	子ども ↓↑ 高齢者 の マッ チン グ	海外文化に 触れられる
日本語学校	子育て 就学準備	進学相談	インド人 トウクトウク
個人商店の 情報	美味しいお店、 学び遊べるお 店	お店の こだわりが わかる	お店情報 食、衣 (イベント)
ワーク スペース 情報			
土木 都市開発 マニアック コース	専門的な情報 ロールモデル	各団体の イベント、祭り	皆が集まり 楽しめる場所 づくり
地域の 防災情報	歩道の環境	地域で行われ ていること (各団地内で)	団体間の 横断的 情報交流
	学校施設利用 (小、中含む)	地震発生時 エリアメールの 発信他	階段が多い 歩道の改造 (スロープ造成)

④どこから収集できるか

各団体の
情報は
各団体で
持っている

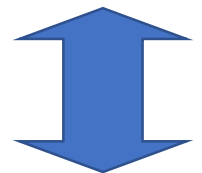
高齢者の
ための
スモール
モビリティ
街づくりが
S60年の構想
設計思想古い
子育て環境は
良い
ご高齢の方には
あまり良くない

南大沢中学校区地域カルテ「地域固有ページの基本方針」



※情報収集・共有の課題

- 町会未加入の家・団地の高齢者などはつながりがない
 - 情報が一ヶ所にまとまっていない
 - 情報発信の継続と更新が重要
- 地域づくりの重要な課題



つくった情報を効果的に発信・活用する仕組みづくりも重要

※地域の情報を多様な人に届ける工夫

- 地域の人でも外の人も見られる場所=Web?
- 駅前や公園などに掲示板
- 駅前コンシェルジュ(総合案内)